

(1)「自然探検ビンゴ」(小学2年生)

1. 本時の展開

(1) 学習のねらい

- ・色や手触り、見た目によって自然の生き物は面白いものや不思議なものがあることに気づき、発見する楽しみや喜びを味わう。
- ・友達どうしで協力し合い、楽しみながら活動する。

(2) 準備物

ワークシート

(3) 本時の活動

活動内容	留意点
①活動の方法を知る <ul style="list-style-type: none">・ワークシートに書かれている言葉を確認する。・ビンゴの方法を知る。・ワークシートの書き方を確認する。・探検場所を確認する。	<ul style="list-style-type: none">・班で協力して活動するように指示する。・全部見つけたチームは集まって絵や様子を書くよう指示する。・南庭とフラワーステーション、昇降口で探すように指示する。 <p>(10分)</p>
②学校内の探検に出かける <ul style="list-style-type: none">・時間になったら教室に帰ってくる。	<p>(20分)</p>
③見つけてきたものをみんなで発表しあう <ul style="list-style-type: none">・いくつのビンゴができたか発表しあう。・どんなものがあったか発表しあう。・どんな様子だったか発表しあう。	<ul style="list-style-type: none">・見つけた場所よりもそのものの様子を中心に発表するよう支援する。 <p>(15分)</p>
④今日の活動の感想を発表する。 まとめを書く。	<p>(10分)</p>

(「生活科」の時間にて実施)

2. 学習風景

■活動の方法を知る

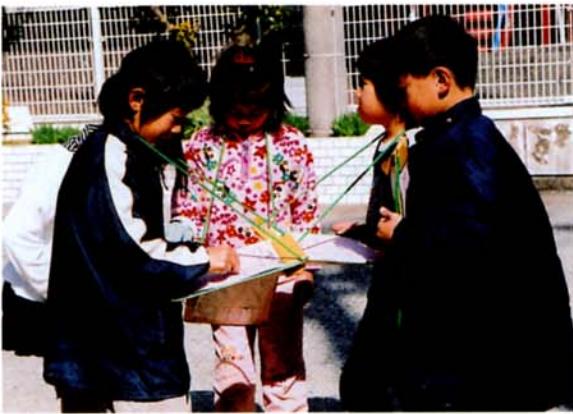
子どもたちに、ワークシートやbingoについて説明し、探検場所を確認します。



■学校内の探検に出かける

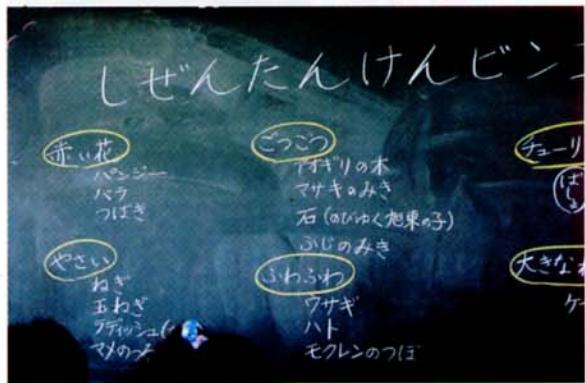
今日の探検場所は、校内です。グループごとにワークシートを持って花壇や樹木などを見てまわります。ワークシートの内容と同じモノを発見したら、その絵も描きます。グループみんなで確認し合いながら記入していきます。





■見つけてきたものをみんなで発表しあう

「いくつのbingoができたか」「どんなものがあったか」「どんな様子だったか」などをみんなで発表します。



■今日の活動の感想を発表する

ワークシートの感想欄に今日のまとめを書き、みんなに発表します。



●「自然探検bingo」をふり返って

自然探検bingoを行うにあたり、ティーチャーズガイドのプログラムで工夫した点や、学習での子どもたちの様子や変化等について、先生にお聞きしました。その内容を次のとおり整理します。

1. プログラムで工夫した点など

●言葉を事前にシートに記入

ガイドには、あらかじめ子どもたちがシートに「これから尋ねる場所で発見できそうな自然を予想して書き込む」とあります。しかし、対象が小学2年生ということもあり、先生が探検場所である校内の木々や植物等の自然を下調べし、発見できそうなものをシートに事前に記入していました。

●シートは言葉の配列を変えて3種類作成

シートは、発見できそうな自然の言葉の配列を変えて3種類作成し、グループごとに同じシートを持ち、探検時点や教室に帰ってのまとめがグループでできるようにしました。

●絵は発見した時か教室で

また、絵については、発見した時や教室でのまとめの時に、描くことにしました。

●難しい言葉を入れる

そして、ゲーム感覚を高めるために、シートに「まだら」という2年生としては少し難しい言葉を入れて行いました。

2. プログラムや子どもたちの様子等について

●プログラムについて

プログラムについて次のような意見がありました。

- ・班でシートをつくって班ごとでbingoをするなど、工夫しだいで使いまわしができる。
- ・bingoゲームは、子どもたちがよく知っているので、学習に入りやすい。
- ・楽しみながら自然の中にある面白いものや不思議なものに気づき発見することを味わえる。
- ・せみが鳴く季節や花の香りが漂う季節などに、「聞く」「臭う」「見る」「さわる」ことなどによって見つけられる内容を盛り込むと、もっと楽しく有意義なものになるのではないだろうか。

●子どもたちについて

子どもたちは、bingoゲームをよく知っており、自然探検bingoをみんなで楽しんでいる様子でした。また、これまで、寒い時期にはあまり気をとめなかった木々の芽なども観察し、新しい気づきがあったと思います。

またシートの感想から、これからやってくる本格的な春への期待感や楽しみ（もくれんやチューリップの花が咲く頃に、もう一度やってみたい。つぼみの花が咲く春が楽しみなど）が子どもたちに芽生えていることがわかります。冬があるから次に春がくる、春はつぼみの花が咲くという季節感も認識することができたのではないかでしょうか。

3. その他

●「春を見つけよう」の実施

自然探検ビンゴの後、子どもたちの中に、春が来ることへの期待感や楽しみ、そして植物への関心の高まりを感じたため、発展学習として「春を見つけよう」をテーマに学習を行いました。

見つけた春を一人ひとりがワークシートに絵と文で整理し、それをみんなで班に持ち寄り模造紙にまとめました。

「ふきのとうを見つけた」「タンポポが咲いていた」などの言葉、ふきのとうやもくれんの花の絵なども描かれています。自分で見つけたものが「春」かどうか気がかりで、植物図鑑を持ってきたりする子どもも、先生に聞きに来る子どももいました。

発見場所は、街中の公園や道ばた、そして中には土佐山の野山で見つけた子どももあり、子どもたちが自然に関心を持ち植物に目を凝らしている様子がうかがえます。

◎参考 「ワークシート」

月　日

しぜんたんけんビンゴ

名前 _____

見つけたものに○をつけましょう。

チューリップ	ごつごつしたもの	かたいめのついている木
赤い花	やさい	まだらもようのはっぱ
ふわふわな生き物	大きな根っここの木	白い花のさく木

かんそう

月 日



しじんたんけんビンゴ 名前 _____

見つけたものに○をつけましょう。

<p>かたいめのついて いる木</p>	<p>白い花のさく木</p>	<p>チューリップ</p>
<p>ごつごつしたもの</p>	<p>まだらもようのはっぱ</p>	<p>ふわふわな生き物</p>
<p>大きな根っこのある木</p>	<p>やさい</p>	<p>赤い花</p>

かんそう わたしは、いろんな花や木をみつけました。ケヤキやもくれんやチューリップや石やアオキやウサギやフジややさいのネギや赤い花のほうやそのほかいろんな花や木を、みつけられて、よかったです。そのほかせんぶにビンゴに、なってうれしかったのです。

2月28日

しじんたんけんビンゴ 名前



見つけたものに○をつけましょう。

赤い花 バラ	やさい ねぎ	ごつごつしたもの
まだらもようのはっぱ 	かたいめのついて いる木 	ふわふわな生き物 うさぎ ピータくんと くろちゃん。
チューリップ 	白い花のさく木 	大きな根っここの木

かんぞう
こううな春を見つけてよかったです。いちばん
大きい木に見つけたのは、白い花のさく木でした。
春になつたらどんなにならうのかもみたが、たけどまだ冬だから
しかたがないね。

●参考「ティーチャーズガイド・プログラム」紹介

ここでは、実践事例で活用されたティーチャーズガイドのプログラムについて、その概要を紹介します。詳しくは「ティーチャーズガイド1（センス・オブ・フォレスト）」をご参照ください。

1. 自然探検bingo

自然の中で過ごすことに慣れていない人は、bingoなどのゲーム的な要素を入れると自然の中での楽しみを見つけられるようになるものです。

●ねらい

自然の中で楽しい物、面白いもの、不思議なものなどを発見するこつをつかむとともに、その楽しさを知るようになる。

●導入

bingoについて簡単に説明し、bingo用紙を配る。用紙の九つの枠に、これから訪ねる場所で発見できそうな自然を予想して書き込む。

●展開

書き込んだbingo用紙を持って出発します。予想したものが発見できたら、枠の中の小さな○を黒く染める。発見したものを他の人に教えてよい。

●まとめ

時間を決めて集まり、どんなものが、どこで発見できたか発表しあう。どこで発見できたか、発見してどんな気持ちがしたかなどについて紹介しあってみよう。

●評価の視点

九つの予想ができたか。予想したものを発見するために一生懸命に探していたか。発見を通して、新しいことに気づくことができたか、などを大切にしよう。

■所要時間等

【所要時間】 1 時間

【人 数】 何人でも

【関連科目】 理科、社会

【準備するもの】 ワークシート、クリップボード